

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 6年 6月18日	作成部局名	環境経済部	担当部局名			
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	06 都市環境と自然環境が調和したまち	担当課	みどり公園課	
		担当課		
		担当課		
施策	26 魅力ある公園づくり	関係課		
		関係課		
		関係課		
施策の目的	市民にとって身近な憩いの場である公園等について、地域の景観や特色を活かし、市民の誰もが安心して集える公園・緑地を整備します。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	公園事務費
取り組み	ちびっ子プール補助金事業
取り組み	公園維持管理事業
取り組み	公園施設整備・改修事業
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				当初値	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
公園に対する愛着	公園整備・緑化推進の満足度 (市民意識調査)	%	42.3	36.4	40.6	-	40.1		
公園の維持管理に携わるボランティア数	ボランティア団体数	団体	42	41	41	41	41		
ちびっこプール利用者数	ちびっこプールの利用者数	人	9,437	8,964	0	1,823	4,156		
その他施策の取組事項に係る成果	公園リニューアル計画に基づき、令和4年度に開始した都市公園全85箇所の包括指定管理では、効果的かつ効率的な維持管理を行った。賑わい創出を目的とした公園活用を図る社会実験には約12,000人が参加した。								

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	社会的には、人口減少・少子高齢化の進展を踏まえ、レクリエーション空間の提供、コミュニティの形成、防災性の向上など、公園のポテンシャルを最大限に引き出すことを重視した施策への転換が求められている。	対応策	地域特性や市民ニーズを的確に捉え、既存公園のポテンシャルをいかした魅力的で安全な公園に再整備する公園リニューアル計画に基づく取組を推進していく。
	市内の公園においても、開設した当時と現在では、地域特性や住民ニーズが変化していることや、開設後約30年を経過した公園が多くあることなど、現在のニーズ等を踏まえた魅力的で安全な公園に再整備する必要が生じている。そのため、老朽化した既存公園の再整備や新規の公園整備を行う際には、地域特性や市民ニーズを把握し、今後の公園のあり方を検討しながら、賑わいの創出と維持管理費の抑制に向けた取組が必要になっている。		既存公園の利便性と安全性を高めるために、全面改修する際は、地域でのワークショップを経て、利活用し易い公園施設に再整備すると共に、部分改修する際は、予防保全型の維持管理を進めて支出を抑制しながら、賑わいの創出と公園施設の長寿命化を図っていく。新規の公園整備においても、地域でのワークショップを経て、公園利用者が様々な場面で利活用できる魅力ある公園にしていく。
	公園を拠点に郷土への愛着を育むことを目的に、町会に公園の清掃やちびっ子プールの運営に携わって頂いているが、高齢化等による担い手不足を補完する必要がある。		公園を使いこなす活用プログラム導入を図る社会実験の成果を踏まえ、公益性のある利活用が継続して実施できるよう、主体者の提案をコーディネートし、町会との連携や地域コミュニティの醸成が図られるような引き続き、取り組んでいく。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 6年 6月18日	作成部局名	環境経済部	担当部局名			
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--	--

○結果と今後の方向性

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)		説明 (総評)	令和5年度は、85箇所の都市公園を包括して管理・運営する指定管理者導入の2年目となり、これまでの実績をいかし、積極的に市と連携を行いながら、効果的かつ効率的な維持管理を行い、市民サービスの向上が図られた。また、公園の賑わい創出を目的とする社会実験では、TODAアート、ロコピクニック、TODAイルミ等を15団体が開催し、約12,000人にご参加をいただき、公園の利活用が大きく進んだ。モデル公園整備では、美女木地区の番匠免公園を対象にワークショップを行い、活発な意見交換のもと、大規模改修に向けた公園設計を実施した。今後も効果的かつ効率的な公園運営に取り組んでいく。									
A												

今後の方向性（予算）		令和06年度（事業費総額）		令和07年度		令和08年度		令和09年度							
(↑増加、→維持、↓削減)		780,827		↑		839,041		↓		773,170		↑		1,008,170	
説明		公園リニューアル計画に基づき、今後も公園の経営・運営の効率化を進め、ハード、ソフト、マネジメントの3つの視点で総合的に取組み、公園の賑わいを創出するリニューアルを積極的に進めていく必要がある。													

今後の方向性（人員）		令和06年度（人件費総額）		令和07年度		令和08年度		令和09年度							
(↑増加、→維持、↓削減)		49,148		→		49,148		→		49,148		→		49,148	
説明		指定管理の対象公園である彩湖・道満グリーンパークの大規模リニューアルと都市公園をリニューアルするため、地域特性や市民ニーズを捉えたソフトとハードを織り交ぜた取組が必要である。また、現在、包括指定管理に含まれていない都市公園以外の公園での賑わい創出に向けては、社会実験の実績を蓄積した中で、民間事業者のノウハウを活かせるよう新たな指定管理者制度の導入を検討する必要がある。													

--	--	--	--	--	--	--	--

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事業 区分	事務事業評価の結果										担当部局の評価			
		事業コード			R5決算額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト			
					R6予算額					施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性					
		R 7 計 画 額	事業費															
			うち一般財源		人件費													
02 公園事務費（みどり公園課）																		
01	公園事務費			任意	1,802	—	—	1	○	—	—	—	—	予				
					2,458													
	01	08	04		06											02	01	2,350
	※予算編成用シート（指標等未設定）															2,350		
																7,476		
03 公園維持管理費（みどり公園課）																		
01	ちびっ子プール補助金事業			任意	1,324	—	—	1	○	A	B	B	B	B	ちびっ子プールは親子のふれあいやコミュニティ形成の機会として有効であり継続していく。一方で、運営が良好な町会と担い手不足の町会もあり、町会毎に課題が生じている。			
					1,582													
	01	08	04		06											03	01	1,604
	該当する町会の創意工夫により、安全で楽しく、ちびっ子															1,604		
																2,340		
02	公園維持管理事業			任意	489,562	○	—	1	○	A	B	A	B	A	公園の包括指定管理者制度の導入により、公園施設が安全に使用出来る維持管理を行いつつ、効率的な公園経営により、賑わいの創出と費用の抑制を図っていく。			
					612,390													
	01	08	04		06											03	02	546,916
	公園等の樹木・施設物の維持管理															537,724		
																19,373		
04 公園施設整備事業（みどり公園課）																		
01	公園施設整備・改修事業			任意	147,217	○	—	2	○	A	B	A	B	A	公園の新設は、新曽土地区画整理事業の進捗に応じて行う。彩湖・道満GPの大規模リニューアルや既存施設の改修等は、公園リニューアル計画に基づいて順次行う。			
					164,397													
	01	08	04		06											04	01	288,171
	新設公園の整備、公園施設の改修															288,171		
																19,958		